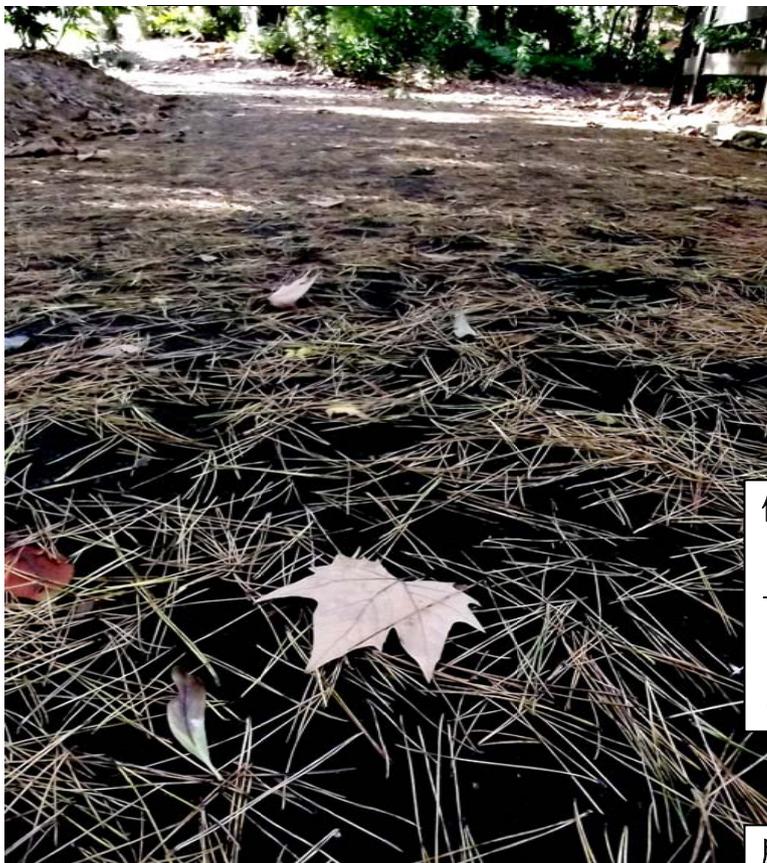


## 第五十八回フオト旬会優秀作品(28年1月12日)



儂きは風と枯葉の

**イリュージョン** 中村 晃也  
寸 評：寒林の小径でのスナ  
ップ。常時カメラを携行する  
と良い場面に遭遇する。



腰曲げて散歩するにも

**介護付き** 松田 昌康  
寸 評：散歩する鶴を腰の曲  
がった老人になぞらえ、飼育  
員を介護人に見立てたフォ  
ト俳人らしいセンス。



円錐の美学力学

星三つ 三 春  
寸 評:なるほど雪吊りの繩は円錐形である。美学的にも力学的にも頷ける。この点だけでも三ツ星の価値はある。

胸張って黙って俺に  
付いて来い 平尾 富男  
寸 評:なんとも可愛いつがいである。偉そうに見得を切るところは**作者の日常**を髣髴とさせる。



## 旬付け



今月は三春さんの出題で、ベトナムの店頭で吊るされている生の食用蛙の写真です。特に大腿部は柔らかくニワトリのような食感で重宝がられている由。

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1) 温暖化此奴を食べる時がくる   | 安藤 晃二         |
| 2) 姿みりゃ褒められても手が出ない | 下村 健夫         |
| 3) 吊られても天上天下唯我独尊   | 平尾 富男         |
| 3) 温い世の気付かぬうちの茹で蛙  | 松田 昌康         |
| 3) 荒木町かわず飛び込むねぎま鍋  | 池田 隆フォト俳人らしい。 |
| 3) げてものと珍味の違い紙一重   | 池田 隆          |
| 3) 人間に横取りされた鴟の贅    | 中村 晃也         |

寸評：今月は票が割れ1位、2位は別として3位は乱立しました。夜の会食予定地荒木町も一役買われました。

- 1) 温暖化に伴う食糧難の時代が来るかも知れない。昆虫やミドリ虫も将来の食料として研究がなされている。何でも食べる人間という動物が恐ろしい。
- 2) 見た目では評価するのは人間の悪い癖。今にそんなこと言っていられないぞ！